

平成24年度 科学研究費助成事業（特別推進研究）
追跡評価結果

研究課題名	糖尿病治療効果を有する金属錯体の開発
研究代表者名 (所属・職)	桜井 弘 (京都薬科大学・名誉教授)

【評価意見】

研究代表者らは、糖尿病に対する新しい治療薬の開発を目指して、バナジウムや亜鉛を含む多様な金属錯体を系統的に合成し、薬理評価を行い、インスリン様作用を持つ多くの金属錯体を見出したことは高く評価できる。特に、低い投与量の服用で高い効果を発揮する亜鉛化合物の探索において、亜鉛イオンよりも高い血糖降下作用を有する亜鉛錯体を世界で初めて見出している。

研究期間終了後は、研究代表者の定年退職もあったが、研究グループとして、薬理活性の強い亜鉛錯体を合成し、2型糖尿病モデルマウスでその有効性を示すなど、着実な研究成果を挙げてきた。

3名の研究分担者は、所属大学の教授、講師、理化学研究所の副チームリーダーに就任し、また、学会の奨励賞を受賞するなど、若手研究者の育成にも本研究は貢献した。

今後、金属錯体の効果のメカニズムを深く掘り下げるとともに、製薬企業やベンチャー企業などとの共同研究・開発を行うことにより、更なる進展を期待する。